

<b>名称</b>	<b>報告書「次世代の情報化と環境問題研究会」</b>						
<b>著者</b>	<b>日本環境倶楽部事務局（編集）</b>						
<b>概要</b>	<b>日本環境倶楽部「次世代の情報化と環境問題研究会」の活動報告書</b>						
<b>【内容】</b> <b>現在の日本の広義の環境問題とそれらを解決する情報化の対応の現状とあるべき姿を探求する課題を抽出する為の活動記録</b>  <b>取り上げた環境問題等</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人工知能(AI)で何が変わるか？－環境は？－（株式会社アドイン研究所 代表取締役社長 佐々木浩二）</li> <li>・ 大規模災害時の被害低減に向けた IT の活用 －ヒトとモノの流れを変える－（順天堂大学大学院医学研究科 研究基盤センター分室 助教 坪内暁子）NTTドコモの災害対策（株式会社NTTドコモ CSR部 部長 小菅浩幸）</li> <li>・ 少子高齢化（株式会社日立製作所 ICT 事業統括本部 環境推進本部 部長 奥田徹也）少子高齢化「情報技術」（株式会社アドイン研究所 特別研究員 鈴木伸治）</li> <li>・ AIによる社会価値提供（日本電気株式会社 品質推進本部長代理兼環境推進部長 堀ノ内力）</li> <li>・ 過疎化に対する情報化の役割（株式会社フレッシュタイム顧問 干川正幸）</li> </ul>						<p>次世代の情報化と環境問題研究会 報告書</p> <p>平成29年3月</p> <p>特定非営利活動法人 日本環境倶楽部</p>	
<b>出版社</b>	—	<b>ISBN</b>	—	<b>形態・装丁</b>	<b>A4 200ページ</b>		
<b>定価</b>	<b>5,000円（送料込み、頒布価格）</b>			<b>在庫状況</b>	<b>有</b>		